

令和4年3月22日

報道機関各位

公益社団法人 福井県観光連盟  
担当：荒木、高木  
電話：0776-23-3677  
E-mail: info@fukuioyado.com

### 教育旅行でSDGsを学ぶ体験プログラムの造成について

(公社)福井県観光連盟では、北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、県外からの教育旅行の誘致を進めています。近年、教育旅行において探究学習が求められていることから、今年度より、本県ならではの体験を通じてSDGs学習ができるプログラムの造成に取組む団体等を支援しています。

令和3年度においては下記3団体が実施したプログラム造成やワークシートの制作等の取組みに対して補助を行いました。今回制作されたワークシートを活用し、教育旅行で本県を訪れた児童・生徒に持続可能な社会の実現を本県で学んでいただくことを目指します。

団体名	プログラム内容	補助金額
一般社団 法人 DMOさ かい観光 局	○東尋坊「崖育」探究学習ワーク  ＜目的＞ 東尋坊は地質学的に貴重な場所であるにも関わらず、その価値を観光客に説明できる者がいなかつたため昨年度東尋坊マイスターを輩出した。さらに、ワークシートを活用し事前・現地で地質学の学習を行い、学習の成果を壁新聞として掲載することで、地球の火山活動による地形の成り立ちについて考えを深める。	498,850円
一般社団 法人 若狭三方 五湖観光 協会	○若狭湾の「海ごみ」体験を通して学ぶSDGs  ＜目的＞ 大きな課題とされている「海ごみ」を、生徒たちが海岸を歩きながら、集めて、調べる体験やステイ先の漁師らとの語らいなどの際に「海ごみ」から再利用された商品を手に取ることで、海ごみが資源化され、地域経済を活性化し、さらにその回収が促されるというサイクルを知ることにより、SDGsの学びに繋げる。	500,000円
一般社団 法人 越前町観 光連盟	○「越前町探究学習」～自然豊かな越前町で楽しく遊ぼう！～  ＜目的＞ 地域の人と触れ合いながら実施する体験プログラムを『旅マエ』、『旅ナ力』、『旅アト』の3つの段階で体験・学習する。越前町の持つ地域ブランドやSDGsの取組み、地域の課題について知り、持続可能な社会を実現するための気づきや学びのプログラムを提供する。	500,000円



学校教育に関わるみなさまへ

# 修学旅行は東尋坊へ!

## 「崖育」探究学習ワークのご案内

近年、学校教育で重視されている探究学習は、教室内だけではなく、修学旅行にもその効果が求められています。そこで、福井県坂井市にあり、修学旅行先によく選ばれている「東尋坊」という国の天然記念物・名勝を活用した探究学習ツールを作成しました。生徒一人ひとりのさらなる学び・成長に繋がる、修学旅行プランを考えてみませんか?

※「崖育」とは、東尋坊の侵食による海食崖を見学・探究することにより、自然環境への興味関心を持つもらいたいという考え方でつけたオリジナルの造語です。



ライオン岩

**ポイント1**  
SDGsと連動した  
探究学習で、地域資源と  
向き合える!



**ポイント2**  
事前・旅行中・事後と、  
経過ごとに学びが  
深まる!



**ポイント3**  
学習の成果をワークシート  
1枚にまとめて、  
校内掲示できる!

### 東尋坊ってどんなところ?

中1理科の  
学習内容を、現地で  
体感!



日本海に面した  
約1kmの海食崖が  
見られます!

海食崖とは、波浪によつて陸地が侵食されて形成された崖・急斜面のことです。

実は、火山岩の種類は他にもあります!

中1で学習する火山岩には、「流紋岩」と「安山岩」と「玄武岩」の間に「デイサイト溶岩」があります。

火山岩	流紋岩	デイサイト溶岩	安山岩	玄武岩
白っぽい	←		→ 黒っぽい	
深成岩	花こう岩	せん綠岩	せん綠岩	はんれい岩

中1理科では  
習っていない  
新たな気づきも!



### 東尋坊でSDGs?



「崖育」探究学習ワークは、3つのゴールが関わっています。特に「14 海の豊かさを守ろう」「15 陸の豊かさも守ろう」の2つについて、東尋坊での学習を通して、生徒たちの自然環境への関心を高めることができます。



**4-1** 無償・公正・質の高い初等・中等教育を修了できるようにする



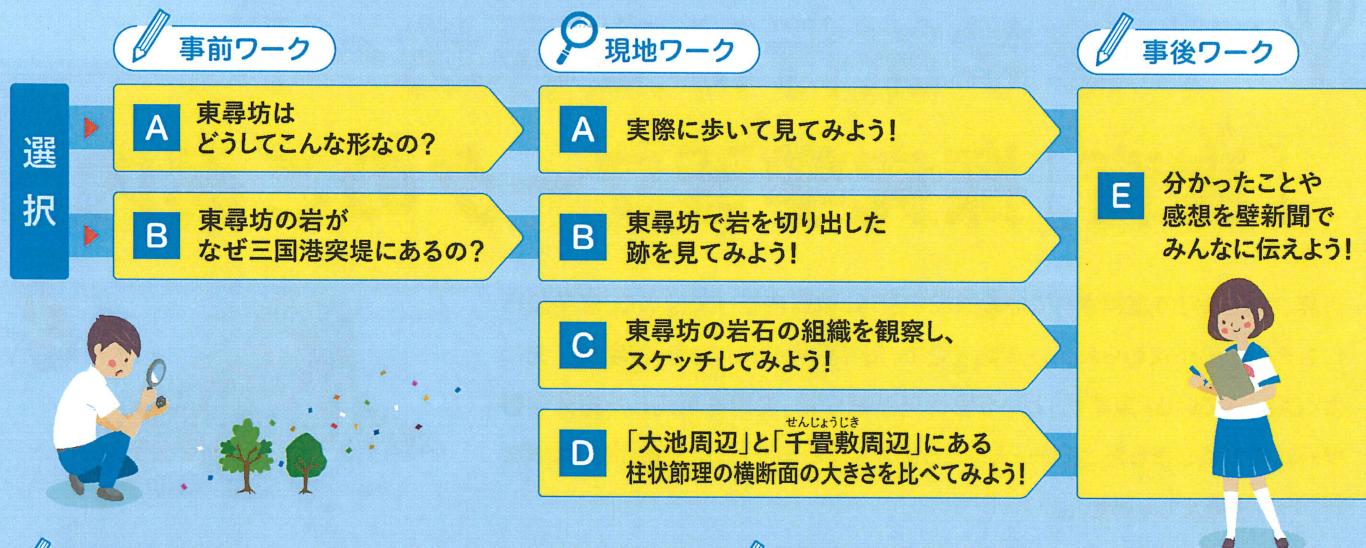
**14-1** 海洋汚染を防止・削減する



**15-1** 陸域・内陸淡水生態系及びそのサービスの保全・回復・持続可能な利用を確保する

＼がけっぷち新聞にまとめよう！／

# 東尋坊探究学習ワーク活用の流れ



## 事前ワーク A

### 東尋坊はどうしてこんな形なの？



すごい勢いで波が岩にぶつかっているね！

東尋坊は日本海側の北西の季節風(モンスーン)による波浪の影響により、風の方向に向かって規則的に岩肌が少しずつ削られています。割れ目に沿って岩が崩れたため、崖のような切り立った地形になったと思われます。

## 現地ワーク A

### 実際に歩いて見てみよう！

航空写真を見ると、東尋坊の入り江の角度が北西の向きに向いていることが分かります。また、各スポットで岩肌にどんな違いがあるのか、現地で見てみましょう！

## 現地ワーク C

### 東尋坊の岩石の組織を観察し、スケッチしてみよう！

構成するおもな鉱物に、石英、長石、斜長石、輝石などがあります。



(岩石の偏光顕微鏡写真)

## 現地ワーク D

### 「大池周辺」と「千畳敷周辺」にある柱状節理の横断面の大きさを比べてみよう！

柱状節理の横断面の大きさは、冷えて固まる速度が遅いほど大きくなると言われています。そのため、千畳敷周辺が他よりも大きいのは、岩体の中心に近かったからではないかと推察できます。



## 事後ワーク E

### 分かったことや感想を壁新聞でみんなに伝えよう！

文章を書き込んだり、図を描いたり、写真を貼ったり。生徒たちが思い思いに書き込むスペースです。

校内掲示に役立ちます！

修学旅行検討中に、ご不明な点がありましたら  
ぜひ一度お問い合わせください。

一般社団法人 DMO さかい観光局  
TEL:0776-82-1555  
E-mail:info@dmo-sakai.com

福井県坂井市観光ガイド  
Web旅ナビ坂井



海ごみ。

街から川へ、川から海へ…

どんぶらこどんぶらこ

世界中を漂う旅人

未来への  
アクション！

「海ごみ」との間わりには「ゴミを出さない・海に流れ込ませない発生源対策」「海ごみの回収・処理対策」このどちらも大切です。つまり「海ごみ」は、自然に生かされているわたしたちひとりひとりにつながっているのです。

## 若狭の海 de SDGs



## 若狭の海 de SDGs

旅人  
プログラム  
2~3時間

海岸でビーチクリーンをする  
と「これ何?」「なぜこんなも  
のが?」いろいろな海ごみに  
出会います。その中から気  
になるものを持ち帰って、海  
岸に流れ着くまでの旅のこと、  
回収されたもの・されなかっ  
たものの未来、海ごみの「一生」を  
考えます。

海ごみは旅人。海岸でビーチクリーン、海ごみの「一生」を考えます。

1

気になる海ごみを  
持ち帰ります

2

どのようにして  
流れ着いた?

3

ワークシートで  
じっくり考えます

4

これからできる  
身近なことは?調査  
プログラム  
2~3時間

海岸で10m四方の枠をつくり、枠の中の海ごみを種類ごとに分別して、重さや容積、個数、製造国などを調べます。

社会問題を科学的な視点でとらえ、具体的な対策や自分達にできることを考えます。

海ごみを「調査」し、これからの対策について考えます。

1

10m×10mの  
枠をつくります

2

海ごみを分別

3

重さや容積などを  
記録

4

結果をまとめて  
これから対策を♪アップ  
サイクル  
プログラム  
2~3時間

ビーチクリーンで集めた中から「原料」にできるものを分別し、洗浄し乾燥させます。その後、専門メーカーの協力のもとアップサイクル!! 宝物になった海ごみの新たな「一生」が始まります。海ごみが「ゴミ」には見えなくなるのが不思議♪

海ごみのアップサイクル!! 宝物に生まれかわります。

1

「原料」に  
できるものを  
分別

2

洗って乾かします

3

もう「ゴミ」には見えません。  
専門メーカーへ♪

4

1~2か月後には  
アクセサリーや  
サンタグラスに♪

みけげくに  
福井、御食国若狭は縄文の頃から海湖川里山の幸に恵まれ、現在に至るまで豊かな食と暮らしを育んでいます。そしてそれは、清らかな水や多様な生き物、健やかな自然とともに営まれる第一次産業など互いの調和に担保されてきました。

この循環の平和をつなげる実践として、若狭湾の「海ごみ」に学び、持続可能な社会づくりのためのリカレント教育や探究学習、アップサイクルについて考えていくたいと思います。



一般社団法人  
若狭三方五湖観光協会

〒919-1331福井県若狭町鳥浜122-31-1  
(道の駅三方五湖内)  
TEL.0770-45-0113  
FAX.0770-45-0129

若狭三方五湖  
わんぱく隊  
(探究型教育旅行)



協力:  
アノミアーナ



未来への  
アクション!  
若狭の海  
de SDGs



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS

走る前町

探求字彙帳

Let's Enjoy Echizen-cho!

自然豊かな越前町で楽しく学ぼう！

遊びを  
もつと  
楽しく

なまえ

# 探究学習のステップ

旅マエ

旅ナカ

旅アト

## STEP 1 学習する課題・テーマを設定

訪問する地域で何を学習するか決めよう

- 1 学習する課題・テーマを設定しよう
- 2 SDGs の何に該当するか考えてみよう

## STEP 2 情報の収集をしよう

訪問地域の取り組みについて、まずは自分で調べてみよう

- 1 その地域の歴史や特徴
- 2 その地域が取り組んでいるSDGsの内容について

## STEP 4 現地で調査して情報を集めよう

現地でしか得られない情報を見つけ記録しよう

- 1 現地の人の話や体験を通じて気づいたこと、疑問に思ったことをまとめよう

教育旅行での学びをより充実したものとするには、実施前=旅マエ、旅行中=旅ナカ、実施後=旅アトに分けて、段階的に学習することが効果的です。各フェイズごとのSTEP 1～6の流れに沿った探求学習を行い充実した教育旅行をお送りください。

## STEP 5 情報を整理・分析しよう

現地で収集した情報を 分かりやすく整理しよう

- 1 自分たちで収集した情報を 整理し分析をしよう

## STEP 6 アウトプットしよう

学んできたことをまとめ みんなに共有しよう

- 1 自分の意見を発表してみよう
- 2 SDGs アクションを宣言してみよう

## STEP 3 情報の整理をしよう

調べてみて気になつたことをまとめて、意見を整理しよう

- 1 訪問地域について知ったことをまとめよう
- 2 訪問時に聞いてみたいことをまとめよう

## +α SDGs 宣言をプロジェクト化

それぞれのステップで考えたことや学んだことから、SDGs 宣言を実現するための自分なりのプロジェクトを考えてみよう

